


提出 順番	No. 4	平成 30 年 6 月 / 日 午前・午後 / 時 36 分受領
----------	----------	-------------------------------------

平成 30 年 6 月 1 日

幕別町議会議員 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 小田 新紀 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 学校閉庁日について	<p>学校現場では、より一層多忙化し、超勤が常態化しております。北海道教育委員会は、超勤解消策として、本年3月に「学校における働き方改革『北海道アクション・プラン』」を策定しました。</p> <p>そのアクション・プランの取組の一つに「学校閉庁日の設定」が挙げられています。文字通り学校を完全に閉庁するというもので、一見、新たな休暇を設けるように見られます。しかしながら、実態は、服務上の取り扱いを「休暇」や「校外研修日」とはしておりません。年休・夏季休暇・振替などとしていたり、設定日がもともと休日である年末年始であったりと、その運用にあたってはいくつかの懸念事項が見られます。</p> <p>つきましては、本町における「学校閉庁日」の運用にあたり、以下について考えを伺います。</p> <p>(1) 職員の勤務対応について、年次有給休暇を義務付けるのか。また、校外研修については認められるのか。</p> <p>(2) 日程設定ならびに日数については、実情に応じて各学校がそれぞれ判断することが可能なのか。</p> <p>(3) 本取組による効果と課題の検証方法は。</p>

<p>2 スポーツイベントにおけるレガシーについて</p>	<p>本町では、以前よりオリンピックに出場する選手が多く誕生している上に、一昨年度には、現在世界で注目を浴びる元北海道日本ハムファイターズ大谷翔平選手の応援大使ならびに来町という出来事がありました。さらには、古谷優人選手がプロ野球へ、三浦憂選手がフットサルのFリーグチームへ入団。また、平昌オリンピックにおける高木姉妹の活躍ならびに凱旋パレード・報告会と、他市町村には類を見ないスポーツに関する大きな出来事がありました。</p> <p>これらは、簡単には得難い貴重な町の財産でもあります。だからこそ、今後、こうしたイベントを一過性のものとして終わらせず、どのようなレガシーとして住民に還元し、住民とともに共有していくかということが重要と考えます。さらには、そこから本当のスポーツ文化醸成への大きなきっかけにしていくべきと考え、以下、町の見解を伺います。</p> <p>(1) 今後の本町のスポーツ振興策についての考えと具体的な取組について。</p> <p>(2) 本町に縁のあるトップアスリートや町応援大使などを活用した今後の取組について。</p>
-------------------------------	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。